



神宮前だより

令和二年度スタート

校長 手代木 英明

校庭の桜は満開が長く続きましたが、若葉も鮮やかになってきました。春の息吹の中、令和二年度がスタートしました。新一年生六十六名を迎え、全校児童三百六十三名で神宮前小学校の教育活動が始まりました。新一年生及び進級した子供の保護者の皆様、お子様の小学校入学と進級おめでとうございます。

子供たちは、新しい学年で「新たな目標」をもってのことと思います。子供たちの限らない思いや願いに応えられるよう、教職員一同、全力で頑張っています。どうぞ、よろしく願っています。

今年度は、スタートから新型コロナウイルス感染症対策のため、五月六日(水)まで休業措置となりましたが、渋谷タブレット等を活用して、在宅学習を実施します。

在宅学習(神小スマートスクール)は、将来のテレワークにつながる大切な「学び」です。ご協力を願っています。



国際社会を生き抜く、

神小の子を目指して

今年度から、新学習指導要領による教育が始まります。主体的・対話的で深い学びを実現するために、「日本語」に目を向けて、授業改善を進めていきます。また、神宮前小学校は、「コミュニケーション・スキル」です。地元商店街や企業等と連携した教育活動を進めていきます。これから、三年間の方針を決めましたので、お知らせします。

令和二年度

人の話を一度で聞き取る子供を育てる。

○学習は、話をしっかり聞き取れることが前提です。聞き取るということが大切で、もって、人の話を聞くことが大切です。そこから、子供の思考力が育ちます。先生の指示をしっかりと聞き、これから何をするのか、どう行動したらよいか、自分で自分のことを考えられる子供を育成していきます。

○今年度は、創立九十周年です。先人の話を聞き取ったり、タブレットを活用して資料を読み取ったりして、神宮前小の歴史や未来の姿がイメージできる子を育てていきます。

令和三年度

文章や資料から深く読み取れる子供を育てる。

○子供たちのリーディング・スキルを高めていきます。文章がしっかりと読み取ることができなければ、思考力は育ちません。発達段階に合った、美しい日本語の文章をたくさん読み込むことでリーディング・スキルを高めていきます。

○ICTを使いこなし、地元の神宮前から世界につながる「しゅや科」の活動を行い、神宮前の良さを見つけていきます。

令和四年度

学びに向かう力があり、深く学ぶ子供を育てる。

○「学びに向かう力」を發揮し、深い学びができる子、みんなのためにできる子を育てます。

○渋谷シティプライドをもち、英語やICTを活用して、あらゆる人とコミュニケーションをとり、社会貢献できる子を育てます。



校庭の満開の桜

四月の生活指導

規則正しい生活づくり

令和二年度が始まりました。コロナウィルス感染症予防への対策には予断を許さない状況が続きます。不安を取り除くためにも、私たちが今すぐにできる「手洗い・うがい」「外出を控える」ことをしながら、新しい学級で友達や先生と学べる日を楽しみに待ちたいと思います。

さて、学校には、たくさんの子供たちが、楽しく気持ちよく安全に生活するために、いろいろなルールがあります。また、こんな時だからこそ「早寝早起き・朝ごはん」「決まった時刻に学習を始め」等、各家庭での約束事を今一度確認して、規則正しい生活を続けられることも大切です。

思い通りにならないこともあっても、あきらめず、そんな時に、ちょっと立ち止まって周りのことや友達のことを考えて自分にとって最善の行動ができる、そんな子供たちを育てていきたいと思えます。

ご家庭での日々の子ども達へのご対応をありがとうございます。一日も早く通常の生活に戻れるよう祈るばかりです。

今年度もどうぞよろしく願っています。(生活指導部)